



ゆめに向かう『やる気』ゆめをかなえる『本気』何度でもやり直す『根気』

輝け！口石っ子 佐々町立口石小学校 学校便り

令和3年6月28日 13号 文責 校長 岩下裕之介

地域の方々の御協力

6月21日（月）5年生 田植え

投稿日時：06/21 12:26  口石小学校 カテゴリ:授業の様子

- ・ 田植えの活動を通して、農業に従事する人々の願いや工夫、努力や苦勞についての理解を深めさせる。
- ・ 協力して活動することのよさを体感し、勤勞の大切さを理解させる。

という二つの目的をめざして、5年生が田植え活動を行いました。

水田を所有している地域の方、老人会の皆様、J Aながさき西海北部営農経済センターの皆様と、たくさんの皆様の御協力のもと、この学習を実施することができています。

まず、J Aながさき西海北部営農経済センターの方より米作りについての講話をいただいた後に、水田へ移動しました。

気持ちの良い青空の下で、貴重な体験をさせていただいたお陰で、子どもたちは、佐々町の素晴らしさを実感し、私たちの食を支える仕事の尊さを、身をもって実感することができました。御協力いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。



- ・ お米を食べていただく皆さんに、安全で安心なお米を届ける事を一番に考えていること。
- ・ 農家の方は、稲の成長を見ながら、朝夕田んぼの見回りをしていること。
- ・ 稲に水が必要な時には水を貯め、反対に水を落として根に酸素を与えたりしていること。
- ・ 真夏の一番暑い時に病気や害虫、雑草の防除をしなければならないこと。

など、実際に米作りに関わっていないとわからないことを、たくさん教えていただきました。


○ 子どもたちの振り返り

- ・ 米を作るだけでこんなに時間がかかるなんて全然知らなかったです。今まで「食べればいいさ。」と思っていたけど、この体験をして米のありがたみを知りました。
- ・ 米だけでなく食べ物は、これだけ手間をかけて作られているので、残さず大切に食べたいです。
- ・ 米を食べていると時は簡単にできると思っていました。（事前に）田植えの映像を見て、今は機械を使って田植えをするからもっと簡単だと思っていました。でも、今日手作業で田植えをしてみて、虫もいるし、きついし、機械やトラックを使っただとしてもきっと大変だと思いました。これからは「いただきます。」にもっともって感謝の気持ちをこめたいです。

今後も、植えた後の水の管理や農薬散布など、いろいろな形でお世話になります。地域の方々への感謝の気持ちをしっかりとたせながら、お米の成長を見守っていきたいと思っています。

うれしいお知らせ

6月11日（金）嬉しい電話連絡！その内容とは・・・

投稿日時：06/11 10:42  口石小学校

6月9日の夕方、学校へ、地域の方から電話がありました。子どものことでどうしても伝えたいことがあるとのことでした。以下『』内は電話の大まかな内容です。

『先日の夕方、口石校区内の公園を通っていると、ごみが散乱していることに気づいた。思わず、そこにいた小学生の男の子に「たくさん落ちているねえ」と話すと、その男の子がおもむろにごみを拾い集めた。私もと、動こうとしたら、その子が気持ちの良い態度で「だいじょうぶです。ぼくがしますから。」と答えてくれた。そのさわやかさに胸をうたれ、電話をかけようと思った次第です。』とのことでした。

地域の方は、口石っ子の姿に感動して、それを伝えようと電話をくださったのでした。電話口の向こうで嬉しそうに話してくださっていることが伝わり、聞いていたこちらも嬉しくなりました。

10日の給食の時間に放送を通じて、全校に向けて嬉しい電話の内容を伝えました。

素敵な行動ができた口石っ子、口石っ子の頑張りや良さを見つけて連絡くださった地域の方のおかげで、梅雨の合間に、心地いい風が口石小学校に吹いた気がしました。連絡くださった地域の方、ありがとうございました。

6月19日（土）嬉しい話「聞いてください！」

投稿日時：06/19 11:14  口石小学校

きょうは道德の授業参観にたくさんの方が来てくださいました。ありがとうございました。

参観に来られた方から嬉しい話を聞かせてもらいました。「先生聞いてください。名前はわからないのですが、集団登校の6年生が・・・」という言葉に続いて出た内容は次のようなものでした。「集団登校の班長の6年生がとにかく素敵だということ。毎日毎日、雨の日にも1年生に優しく寄り添って登校してくれている。その姿に感動して・・・」ということでした。なんて嬉しいことでしょう。口石小学校には、そんな素敵なリーダーがたくさんいます。そして、この話を本当に嬉しそうに話してくださった保護者の方の姿にも感動しました。その様子を見ているということは、きっと朝から子どもたちの登校の様子を見守ってくださっている方はずです。そして、6年生の姿を本当に嬉しいこととして感じ、伝えてくださったその保護者の方の感性の豊かさに私も感動しました。週末を嬉しい気持ちで過ごせます。皆様も良い週末をお過ごしください。

嬉しい話「聞いてください！」パート②

投稿日時：06/23 16:16  口石小学校

前回、嬉しい話「聞いてください！」と集団登校の6年生の姿を紹介させていただきましたが、今回は第2弾です。保護者の方から連絡帳にて教えていただきました。内容は以下の通りです。『授業参観があった19日の午後、図書館前の公園にたくさん子どもたちが遊びに来ていました。午後6時近くになってわが子を迎えに行き、「そろそろ帰ろうか」と声をかけると、そこにいた5人ほどの子どもたちが、誰からともなく「ごみを拾って帰ろう」と言い出し、ペットボトルやお菓子の袋など集め始めました。嫌々ではなく、一生懸命にごみを集めて「ごみがなくなったね。きれいになった！」と云っている姿を見て感動しました。』という話でした。子どもたちが公園のごみを拾っている姿を思い浮かべるとともに地域の方の子どもたちを見守る姿にも胸がジンとなりました。

さあ、嬉しい話そのままシリーズ化するか！？

口石っ子の行動次第ですが、どうぞ期待です。

保護者の皆様や地域の皆様が、口石小学校の子どもたちをととても温かな目で見て下さっていることに心より感謝申し上げます。我が子だけでなく、他の子どもたちのことにも気を配っていただいているのがありがたいです。今後ともどうぞよろしくお願い致します。